

平成 21 年 11 月 12 日

各 位

会社名 大阪港振興株式会社
 代表者名 代表取締役社長 松田 正一
 (J A S D A Q ・ コード番号 8810)
 問合せ先 取締役総務部長 四宮 誠之
 T E L (0 6) 6 5 7 1 - 0 8 6 1

特別損失の発生及び通期業績予想の修正に関するお知らせ

この度、当社において下記のとおり特別損失が発生いたしましたので、お知らせいたします。また、特別損失の発生に伴い、平成 22 年 3 月期通期業績予想につきまして、平成 21 年 5 月 20 日付当社「平成 21 年 3 月期 決算短信 (非連結)」にて発表した業績予想を下記のとおり修正いたします。

記

1. 特別損失の発生

平成 21 年 11 月 12 日開催の取締役会において、冷蔵倉庫事業の廃止を決議いたしました。これは、財務内容の健全化を図るため不採算事業から撤退するものであり、廃止時期につきましては平成 21 年 11 月 30 日の予定であります。これに伴い、減損損失 83 百万円の特別損失が発生いたしました。なお、建物設備の解体費用につきましては現在見積りを精査しており未定であります。

2. 平成 22 年 3 月期 (通期) 業績予想の修正

通期 (平成 21 年 4 月 1 日～平成 22 年 3 月 31 日)

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり当期純利益
前回予想 (A)	2,540	580	580	340	171 円 17 銭
今回予想 (B)	2,520	580	580	260	131 円 11 銭
増減額 (B-A)	△20	0	0	△80	—
増減率 (%)	△0.8	0.0	0.0	△23.5	—
(ご参考)前期実績 (平成 21 年 3 月期)	2,686	508	517	313	157 円 68 銭

3. 修正理由

営業利益及び経常利益につきましては、冷蔵倉庫事業の廃止に伴い、同事業に係る人員を他部署へ配置転換するなど影響は軽微であるため前回公表値からの変更はありませんが、売上高は 2,520 百万円、当期純利益につきましては上記特別損失の発生により 260 百万円となる見込みであります。なお、冷蔵倉庫事業に係る建物設備の解体費用につきましては現在見積りを精査しており未定であります。なお、上記業績予想におきましては概算額 (特別損失・固定資産除却損) として 70 百万円を織込んでおります。

※上記の業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき算出したものであり、実際の業績は今後様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以 上